

# 兵庫県における甲虫の分布 (第1報)

辻 啓 介

## K. TSUJI: Distribution of Beetles from Hyogo Prefecture (1).

兵庫県に産する甲虫の分布は、高橋寿郎氏によって精力的に調査され、その結果は本誌を中心に逐次報告されている<sup>1)2)3)</sup>。筆者も兵庫農科大学在学中に美方郡扇ノ山と多紀郡とを主として、甲虫の採集や生態観察を行ない、カミキリ<sup>4)5)6)7)</sup>や甲虫一般<sup>8)</sup>のリストを報告した。東京に就職し、兵庫県での採集も困難になったので、現在手許にあるいくつかの標品を中心にして断片的ではあるが兵庫県内の2、3の地域における甲虫の分布資料を作製し、諸兄のご批判を受けたい。

今回はコガネムシ科、ハナノミ科およびカミキリムシ科の甲虫について美方郡扇ノ山、養父郡水ノ山、宍粟郡音水および多紀郡における分布上の知見を述べる。

なお、日頃ご指導、ご同定頂いている岩田久二雄、奥谷禎一、桃井節也、中根猛彦、芝田太一、野村鎮、林匡夫、三宅義一の諸先生方および貴重な標品を提供したり貸与して頂いた猪股涼一、岸田剛二、畑中熙、中条道裕、内藤親彦、山口勝幸、湯浅浩史の諸氏に心から感謝致します。

### FAMILY SCARABAEIDAE こがねむし科

兵庫県産の本科甲虫は高橋氏により精査されている<sup>1)</sup>が、多紀郡で採集した次の三種のマグソコガネはいずれも兵庫県未記録のようなので報告しておく。同定はすべて三宅義一氏によるものである。

[多紀郡篠山町小金岳]—産地

#### 1. *Aphodius (Paremadus) mizo* Nakane

1 ♂, 1 ♀; 15, V, 1962; K. Tsuji leg.

本年、中根博士<sup>10)</sup>により記載された2新種のうちの1種である。タイプ標品の採集地は大府箕面と奈良春日山とである。小金岳南面の岩上のサルノコシカケの糞に来集中のものを採集した。5月頃には多いようだ。

#### 2. *Aphodius (Acrossus) unifasciatus* Nomura et Nakane

1 ♂, 1 ♀; 15, V, 1962; K. Tsuji

本種も発生時季が早く、そのため採集しにくいようである。沢沿いのイノシシの糞で見つけた。多紀郡では篠見四十八滝でも湯浅氏によって同時季に採集されている。

#### 3. *Caelius denticollis* Lewis

トゲマグソコガネ

1 ♂, 1 ♀; 5, V, 1962; K. Tsuji

飛んでいる場合が多い。

本県とは違うが、次の2頭も新産地なので併せて記録しておきたい。

1 ♂; 25, VI, 1966; K. Tsuji

山梨県大菩薩峠

1 ♀; 10, IV, 1964; K. Tsuji

群馬県富岡

### FAMILY MORDELLIDAE はなのみ科

扇ノ山産のハナノミは1961年度に約60頭採集されている。今回、野村鎮先生に同定して頂いたところ、次の10種類に分類された。

[美方郡扇ノ山]

#### 1. *Glipa shirozui* Nakane

オオオビハナノミ

1 ex.; 18, VII, 1961; K. Tsuji

2 exs.; 20, VII, 1960; K. Tsuji

本種は水ノ山でも2頭、1965年8月4日に筆者により採集されている。ブナの枯木に來集したり、イワガラミの花上に飛んでくる。

#### 2. *Tomoxia scutellata* Kôno

ネジロモンハナノミ

2 exs.; 18, VII, 1961; K. Tsuji

#### 3. *Tomoxia nipponica* Kôno

モンハナノミ

5 exs.; 16, VII,—9, VIII, 1961; K. Tsuji

#### 4. *Tomoxia* sp.

4 exs.; 16, VII,—8, VIII, 1961; K. Tsuji

以前キンオビハナノミとして報告した種である。近々、野村先生のご研究により扇ノ山産のものは新種として報告される予定である。

#### 5. *Hoshihananomia perlata* Sultzner

シラホンハナノミ

12 exs.; 16, VII,—9, VIII, 1961; K. Tsuji

#### 6. *Mordella truncatoptera* Nomura

キレバネクロハナノミ

15 exs.; 16—19, VII, 1961; K. Tsuji

#### 7. *Mordella oxyptera* Nomura

トガリバクロハナノミ

- 7 exs.; 17—19, VII, 1961; K. Tsuji
8. *Curtimorda maculosa* Naezen  
キノコホシハナノミ  
1 ex.; 8, VIII, 1961; K. Tsuji
9. *Mordellistena takizawai* Kôno  
セアカヒメハナノミ  
1 ex.; 16, VII, 1961; K. Tsuji
10. *Falsomordellistena yoshidai* Nomura  
ヨシダヒメハナノミ  
17 exs.; 16—19, VII, 1961; K. Tsuji

前報<sup>9)</sup>のキンオビハナノミとクロハナノミは一応未採集として訂正しておく。

**FAMILY CERAMBYCIDAE** かみきりむし科  
扇ノ山, 氷ノ山, 多紀郡および音水における未記録種および前報で訂正を必要とする種について報告する。

[美方郡扇ノ山]

扇ノ山は県下でカミキリムシのファウナが最もよく知られている地域の一つであろう。現在までに126種が記録されているが<sup>4), 5), 6), 7)</sup>, 前報<sup>7)</sup>に1種同定の誤りがあったので, この機会に訂正しておく。また, 早春に発生する種が追加できたので報告しておく。今回の追加で扇ノ山には131種のカミキリが分布することが確認できた。

(訂正) 兵庫農大生物研究部誌No. 4, p.17.

118. *Aglaophis colobothooides* Bates

シロヘリトラカミキリ

→ 118. *Anaglyptus matsushitai* Hayashi

マツシタトラカミキリ

(追加)

1. *Lemura decipiens* Bates

キバネニセハムシハナカミキリ

1 ♀; 2, V, 1964; G. Kishida

2. *Rhaphuma diminuta* Bates

ヒメクロトラカミキリ

1 ♂; 4, V, 1965; Mh. Chûjô

3. *Doius divaricatus* Bates

ドイカミキリ

1 ♂, 4, V, 1965; Mh. Chûjô

4. *Atimura japonica* Bates

コブスジサビカミキリ

1 ♂; 4, V, 1964; K. Yamaguchi

5. *Eumecocera anomala* Bates

シラホシクスイカミキリ

1 ♂; 18, VII, 1963; H. Yuasa

*m. ohbayashii* Breuningの型である。本種は従来兵庫県から確実な記録がなかったが, 扇ノ山と氷ノ山には少数ながら産し, 県北部高地帯には広く生息するようである。

[養父郡氷ノ山]

氷ノ山は古くから昆虫の多産地として注目を集めていた。カミキリの採集記録も多く, 高橋氏の報文<sup>2), 3)</sup>中は89種が載せられている。採集時機としては従前7月中旬から8月上旬に集中する傾向があった。1965年8月3日～5日の3日間, 筆者が採集に出かけカミキリ41種を得た。また, 畑中氏は1966年5月5, 6日の2日間にカミキリ16種類を得ている。それらのうち12種が氷ノ山から未記録であった。

鉢伏山麓の桑畑では, 桑の枯枝を畑に放置しているため, トラフカミキリやキボシカミキリが大量に発生し, 他のカミキリともども生木に産卵している場合が多かった。カミキリの害を防ぐには, 衰弱木を倒すだけでなく, 早く焼却する必要があるのではなからうか。

1. *Acmaeops minuta* Gebler

ヒナリハナカミキリ

1 ex.; 6, V, 1966, H. Hatanaka

2. *Pidonia amentata* Bates

セスジヒメハナカミキリ

2 exs.; 5, V, 1966, H. Hatanaka

5 exs.; 6, V, 1966; H. Hatanaka

3. *Pidonia simillima* Ohbayashi et Hayashi

ニセヨコモンヒメハナカミキリ

1 ex.; 6, V, 1966; H. Hatanaka

4. *Stenhomalus taiwanus* Matsushita

タイワンメダカカミキリ

1 ♂, 1 ♀; 5, VIII, 1965; K. Tsuji

氷ノ山山麓の粗朶を叩いて得た。

5. *Xylotrechus rufilius* Bates

クビアカトラカミキリ

1 ♂, 4 ♀; 3, VIII, 1965; K. Tsuji

新鮮なケヤキ (*Zelkova serrata* Makino) の伐採木に多数産卵にきていた。ケヤキナガタマムシも同時に来ていた。食樹としてケヤキは初めての観察であろう。県下では扇ノ山, 香住などでも採集されている。

6. *Purpuricenus temminckii* Guerin-Meneville

ベニカミキリ

1 ♀; 3, VIII, 1965; K. Tsuji

7. *Falsomesosella gracilior* Bates

シロオビゴマフカミキリ

1 ex.; 3, VIII, 1965; K. Tsuji

兵庫県未記録である。山麓で採集。

8. *Mesosa senilis* Bates

タテスジゴマフカミキリ

1 ♂, 1 ♀; 4, VIII, 1965; K. Tsuji

9. *Mesosa hirsuta* Bates

カタジロゴマフカミキリ

1 ♀; 3, VIII, 1965, K. Tsuji

10. *Palimna liturata* Bates

ヒゲナガゴマフカミキリ

1♂; 4, VIII, 1965; K. Tsuji

11. *Leiopus stillatus* Bates

ゴマダラモモブトカミキリ

1 ex.; 4, VIII, 1965; K. Tsuji

以上4種はいずれもブナの立枯木で採集。

12. *Eumecocera anomala* Bates

シラホジクスイカミキリ

1♂; 17, VI, 1958; K. Nakazawa

[多紀郡]

現在までに98種の記録<sup>7)</sup>があるが、4種の追加と1種の訂正を行なう。これで101種産することになる。オオハナカミキリとソボリンゴカミキリは本県で初めての記録である。

(訂正) 兵庫農大生物研究部誌4号, p.47

72. *Pterolofia subangusta* Matsushita

ヒメナガサビカミキリ

→ *Pterolofia leiopodina* Bates

シロオビサビカミキリ

1960年大林一夫氏<sup>9)</sup>により同一種とされた。

(追加)

1. *Pidonia debilis* Kraatz

チャイロヒメハナカミキリ

篠山町丸山; 2exs.; 16, V, 1967; K. Tsuji

2. *Konoa granulata* Bates オオハナカミキリ

丹南町文宝寺; 1♀; 13, VI, 1954; K. Iwata

兵庫県未記録種であった。本県では西脇市西林寺で猪股涼一氏がカナメモメの大木の花に来ているものや、その付近を飛んでいる少数の個体を採集された例があるにすぎない。次に同氏より恵送された標品のデーターを記しておく。

西脇市西林寺; 1♂; 24, V, 1959; R. Inomata

3. *Xylotrechus chinensis* Chevrolat

トラフカミキリ

篠山町丸山; 1♀; 23, IX, 1965; K. Tsuji

標高300mの桑の老樹に産卵行動中の雌を採集した。

4. *Oberea sobosana* Ohbayashi

ソボリンゴカミキリ

篠山町; 1ex.; 24, V, 1955; T. Akamatsu

篠山町; 1ex.; 5, VI, 1961; K. Tsuji

(林匡夫氏同定)

篠山町; 1ex.; 28, V, 1964; K. Iwata

本種はリンゴカミキリ (*O. japonica*) に似ているが、上翅は肩部より中央に向かって強く狭められ、点刻は小さく粗、翅端の外縁角はややとがり、側方の黒条は肩部に達することで見分けられる。多くはないが、他地

方にも産するのでなかろうか。

[宍粟郡音水溪谷]

音水は植物も豊富で、昆虫でも珍しい種が生息しており、一度は甲虫採集にいく価値はある。1965年5月22~23日に畑中熙氏と二人で早春の昆虫を採集にでかけ、17種類のカミキリを採集できた。従前は殆んど系統的な調査も行なわれていず、高橋氏の報文中<sup>2),3)</sup>にやっと21種を数え得るだけであった。湯浅氏がアカハナカミキリを得ており、現在38種を知りえた。

1. *Lemura decipiens* Bates

キバネニセハムシハナカミキリ

1♂, 2♀; 22, V, 1965; K. Tsuji

1♂; 23, V, 1965; K. Tsuji

2♂; 23, V, 1965; H. Hatanaka

2. *Lemura rufithorax* Pic

ピックニセハムシハナカミキリ

1♂, 1♀; 23, V, 1965; H. Hatanaka

2♂, 4♀; 23, V, 1965; K. Tsuji

兵庫県未記録種。細い枯枝に次々と飛来した。本属の中で一番多く採集できた。

3. *Lemura nishimurai* Seki

アカイロニセハムシハナカミキリ

1♀; 23, V, 1965; H. Hatanaka

4. *Acmaeops minuta* Gebler

ヒナルリハナカミキリ

9 exs.; 22, V, 1965; K. Tsuji

6 exs.; 22, V, 1965; H. Hatanaka

38 exs.; 23, V, 1965; K. Tsuji

2 exs.; 23, V, 1965; H. Hatanaka

5. *Omphalodera puziloi* Solsky

フタオビノミハナカミキリ

1♂; 22, V, 1965; K. Tsuji

6. *Pidonia mutata* Bates ヒメハナカミキリ

1♀; 22, V, 1965; H. Hatanaka

(林匡夫氏同定)

中部山岳地帯では割合多産するが、中国山地では稀である。カエデ花上で採集した。県内では扇ノ山から記録があるのみだ。

7. *Corymbia succedanea* Lewis

アカハナカミキリ

1 ex.; 10, VIII, 1962; H. Yuasa

8. *Molorchus (Linomius) kojimai* Matsushita

コジマヒゲナガゴバネカミキリ

1♀; 22, V, 1965; K. Tsuji

1♀; 23, V, 1965; K. Tsuji

兵庫県未記録。本属は他種も産する可能性がある。

9. *Palaeocallidium rufipenne* Motschulsky

(以下P.401へ)

- (以下P.404から)
- ヒメスギカミキリ  
1 ♀; 23, V, 1965; K. Tsuji
10. *Paraclytus excultis* Bates シロトラカミキリ  
6 exs.; 22, V, 1965; K. Tsuji  
5 exs.; 23, V, 1965; H. Hatanaka
11. *Demonax transilis* Bates  
トゲヒゲトラカミキリ  
1 ♀; 23, V, 1965; K. Tsuji
12. *Mesosa senilis* Bates  
タテスジゴマフカミキリ  
1 ♂; 23, V, 1965; K. Tsuji
13. *Rhopaloscelis unifasciatus* Blessig  
ヒトオビアラゲカミキリ  
2 ♂; 22, V, 1965; K. Tsuji  
2 ♀; 23, V, 1965; H. Hatanaka
14. *Doius divaricatus* Bates ドイカミキリ  
1 ♂; 23, V, 1965; K. Tsuji  
1 ♂, 2 ♀; 23, V, 1965; H. Hatanaka
15. *Graphidessa venata* Bates  
クモノスモンサビカミキリ  
1 ♂; 23, V, 1965; K. Tsuji

県下の記録は氷の山のみであった。

16. *Pterolophia rigida* Bates  
アトモンサビカミキリ  
1 ♂, 1 ♀; 22, V, 1965; K. Tsuji  
1 ♂; 23, V, 1965; H. Hatanaka
17. *Atimura japonica* Bates  
コブスジサビカミキリ  
1 ♂; 22, V, 1965; K. Tsuji

#### 参 考 文 献

1. 高橋寿郎; 兵庫生物, 5(3~4), 1967
2. 同 上 ; 同 上, 4(2), 1961
3. 同 上 ; 同 上, 4(5), 1964
4. 多田泊二, 辻 啓介; 兵庫農大生物研究部部誌, 1, 1960
5. 辻 啓介; 同 上, 2, 1961
6. 同 上 ; 同 上, 3, 1963
7. 同 上 ; 同 上, 4, 1964
8. 同 上 ; 同 上, 1, 1960
9. 大林一夫; Ent. Rev. Japan, XI(1), 1960
10. Nakane, T.; Ent. Rev. Japan, XIX, 1967
11. 中根猛彦, 益本仁雄; 同上, XIX, 1967